



中国木材与木制品流通协会
China Timber & Wood Products Distribution Association



国家林业和草原局林产品国际贸易研究中心



THE LEADING AUTHORITY ON TROPICAL TIMBER

最終案内

国際フォーラム グローバル・グリーンサプライチェーンを共に目指して -林産業イニシアティブ-

2019年10月22日～25日
上海ならびに湖州（中国）

最近の科学研究によると、木材と森林製品の需給ギャップが世界各地で生じており、これは止まらない森林減少と森林劣化および特に熱帯地域での人口急増により著しく高まっている木材、繊維、エネルギーに対する社会的ニーズを受け、2050年までにさらに拡大すると予測されています。同時に、生産力のある森林や林産物には、炭素ストックの保護、大気中の二酸化炭素の除去、炭素貯蔵量の増大、再生不可能な資材やエネルギー代替を通じて、気候変動緩和において極めて重要な役割を果たすことが求められています。気候変動に関する政府間パネル（Intergovernmental Panel on Climate Change : IPCC）が2018年10月に公表した特別報告書によれば、生物を原料とした低炭素化経済に向けて早急に移行しない限り、国際的な気候関連目標が達成されることはないと言われています。そしてそのような経済は、サプライチェーン全体を通じた合法的かつ持続可能な生産と消費の実現の上に成り立たなければなりません。

このような課題および合法性と持続可能性を求める方向に変容していく消費者市場の需要に応え、率先して責任ある生産と調達方法を採用する森林基盤産業が増えています。しかし、合法性と持続可能性を順守しこれを文書化するよう奨励する制度や枠組が整っていないことと技術面・財政面・人的面の能力と資源が不足していることから、そのような需要を満たすことは熱帯諸国を中心に多くの生産者にとって困難となっています。「グリーン」国内・国際市場を整備し、生産者と消費者との直接的なつながりを強化することが急務です。これにより相互の信頼関係が強化されるとともに、需要、供給、制約に対する理解が深まることが期待され、気候面やその他の面での便益が生まれる可能性があります。

国際熱帯木材機関（International Tropical Timber Organization : ITTO）は、2006年の国際熱帯木材協定（International Tropical Timber Agreement : ITTA）の下、国際的な持続可能な開発目標（SDG）達成に向けた現行の取組を補完するための民間セクターによる行動の強力で不可欠な貢献を擁護します。

ITTO が開始した「合法的かつ持続可能なサプライチェーン (Legal and Sustainable Supply Chains: LSSC)」プログラムは、「グリーン」市場を促進し、これを可能にするガバナンス枠組を作り、現場でのグッドプラクティスを引き出す人的・技術能力を構築し、積極的に関与する消費者と生産者とを結びつけることを目的としています。

ITTO は、中国の大手木材貿易・加工企業 12 社と関連メンバーの参加を得て 2018 年 6 月に北京で立ち上げられたグローバル・グリーンサプライチェーン (Global Green Supply Chain initiative : GGSC) イニシアティブとパートナー関係を結んでいます。GGSC イニシアティブ参加企業は、国際消費者市場の合法的かつ持続可能な認証木材と森林製品への需要に応え、持続可能な木材調達と生産を増やし木材が確実に持続的に供給されるよう、国内外の生産者および消費者と協力して世界規模の GGSC プラットフォームの構築に取り組んでいます。

本国際フォーラムの開催目的

国際フォーラム「*グローバル・グリーンサプライチェーンを共に目指して -林産業イニシアティブ-*」は、生産におけるグッドプラクティスを奨励し、責任ある購買活動に貢献するとともに、気候変動緩和に寄与しつつ貧困削減、雇用創出、経済成長、収入創出といった追加的便益にもつながるような合法的かつ持続可能なサプライチェーンの発展を後押しすることを目的としています。

本国際フォーラムは特に次を目的としています：

- 生産力のある森林とその気候変動緩和および持続可能な開発への貢献の認知度を高めること
- 気候変動および開発に向けた民間セクターの役割を見直すこと
- グローバルな木材サプライチェーンにおける合法性と持続可能性に関連する課題を特定し、持続可能な森林経営および森林減少を起こさない行動に向けた能力構築のニーズを明らかにすること
- グローバルな木材サプライチェーンでの需要と供給における課題と機会を議論すること
- 全世界的に合法的かつ持続可能な木材と森林製品のサプライチェーンを通じた国際貿易を奨励すること
- グローバルな木材サプライチェーンにおけるパートナーシップの現在と将来の促進に向けた提言を行うこと

本国際フォーラムの成果として、増加する木材生産者、購買者、加工業、森林製品市場関係者間の国内・国際レベルでのビジネス情報交換と将来の継続連携を促進する合同 LSSC-GGSC ビジネス交流プラットフォーム (LSSC-GGSC Business Exchange Platform) の設立を目指しています。

パートナーシップと戦略

ITTO はドイツ連邦食料・農業省 (Federal Ministry of Food and Agriculture of Germany : BMEL) の支援を受けて合法かつ持続可能なサプライチェーンプログラム (Legal and Sustainable Supply Chains

(LSSC) Programme)の実施プロセスを進めています。この過程で ITTO は政府、国際的パートナー、最も重要な業界団体や民間セクター全般を含む、森林に関する協調パートナーシップ(Collaborative Partnership on Forests: CPF)の加盟組織、特に**持続可能な世界のための持続可能な木材(Sustainable Wood for Sustainable World: SW4SW)イニシアティブのメンバー**と緊密に連携しパートナーシップを結びながら国際・国内市場において合法で持続可能な森林製品や林産物の持続可能な生産と消費を促進する予定です。このようなアプローチにより、生産力のある熱帯林の持続的な経営が実現し、立木から最終消費者に届くまでのサプライチェーンと貿易の流れにおいて合法性・持続可能性基準が遵守されるようになります。

このマンドート、規範となる指導、熱帯林の持続可能な経営と利用、産業振興、貿易と市場の透明性、森林ガバナンスの強化とキャパシティビルディングにおける実績を礎として、ITTO は加盟国、民間セクター、森林コミュニティやその他の利害関係者が**国連持続可能な開発のための 2030 アジェンダ**を達成し、**国連気候変動枠組条約(UNFCCC)第 24 回締約国会合(COP24)**における「**気候を守るための森林に関する Katowice 閣僚宣言(Katowice Ministerial Declaration “Forests for Climate”)**」の成果を支えるのを手助けするユニークな立場にあります。

ITTO は 2006 年国際熱帯木材協定(International Tropical Timber Agreement: ITTA 2006)の定めにより設立され、国際目標である持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)達成に向けた継続的な取組を補う民間セクターの行動による強力で不可欠な貢献を支持しています。ITTO が立ち上げた LSSC プログラムは「グリーンな」市場を奨励し、これを可能にするガバナンス枠組を策定し、現場でのグッドプラクティスを誘起するような人的・技術的能力を強化し、関与する消費者と生産者とを結びつけることを目指しています。

この戦略は、再生不能で生産に大量の化石燃料を要する鉄鋼、アルミ、コンクリート、プラスチックといった物質の代替となる可能性が高いバイオ・循環経済アプローチを適用します。

ITTO は中国の大手木材貿易・加工企業 12 社および他の関連メンバーを設立メンバーとして 2018 年に北京で立ち上げられた**グローバル・グリーンサプライチェーン (Global Green Supply Chain : GGSC) イニシアティブ**とパートナー関係にあります。参加企業は、国際消費市場による合法で持続可能な認証木材と森林製品への需要に対する応えとして持続可能な木材の調達と生産を増大させ持続可能な木材供給を実現するという目的を掲げ、海外および国内の生産者と消費者と連携して世界規模の GGSC プラットフォームの構築に向け尽力しています。

開催団体および協力団体

本国際フォーラムは、BMEL の資金協力を受けている ITTO LSSC プログラム下で実施され、ITTO、中国木材・森林製品流通協会 (China Timber & Wood Products Distribution Association : CTWPDA)、中国国家林業局国際林産物貿易センター (Centre for International Forest Products Trade : CINFT / National Forestry and Grassland Administration of China : NFGA) および国際熱帯木材技術協会

(International Tropical Timber Technical Association : ATIBT) の共催で行われます。本国際フォーラムは中国グリーンカーボン基金 China Green Carbon Foundation : CGCF)、CTWPDA 硬材分科委員会 (CTWPDA Hardwood Sub-Committee)、上海木材貿易協会 (Shanghai Timber Trade Association : STTA) および GGSC 事務局の支援を受けて開催されます。さらに、EU、国連食糧農業機関 (FAO)、SW4DW、CPF、フランス開発庁 (French Development Agency : AFD)、ドイツ復興金融公庫 (German Development Bank : KfW) および英国国際開発省 (UK Department for International Development : DFID) からの資金協力により様々なテーマが議論されます。

日付および会場

本国際フォーラムは 2019 年 10 月 22 日および 23 日に上海 (中国) のセントレジス上海静安ホテル (St. Regis Shanghai Hotel, 1008 West Beijing Road, Jing'an 200041, Shanghai, China) にて開催されま

ず。

期待される参加者

- ITTO 加盟国
- GGSC の現メンバーおよびメンバーとなる可能性のある企業
- LSSC-GGSC に関心を寄せる CTWPDA 会員
- アフリカの森林伐採権・木材加工業を含む国際熱帯木材技術協会 (ATIBI) 会員
- アマゾン川流域と東南アジア：森林・森林産業および木材貿易連合の代表者
- GGSC ドナーおよびドナーとなる可能性のある団体
- 政府機関代表者、研究者、学者、世界各地の森林および木材取引イニシアティブの代表者、市民社会など関連ステークホルダー機関

後援制度

本国際フォーラムのスピーカーとパネリストに対しては選考を経た上で後援金が提供されます。また特定の途上国からの参加者に対して一部後援金が提供されます。

ビジネス間協議 (Business-to-Business meetings : B2Bs)

生産者、輸入者、木材供給者間の B2B 協議は大いに奨励され要請があれば手配が可能です。B2B 協議は 10 月 22 日～23 日に上海で開催予定の本国際フォーラム開催期間および 10 月 25 日に湖州にて CTWPDA 主催で行われる世界硬材会議および世界木質フローリング会議 (会場：ドンウーニューセンチュリーグランドホテルフーチョウ (Dongwu New Century Grand Hotel Huzhou, 555 Laodong Road, Huzhou City, Zhejiang Province, China)) 開催日に行われます。10 月 24 日 (木) と 26 日 (土) にはフィールド見学が計画されています。

言語

本国際フォーラムの使用言語は英語、フランス語、スペイン語、中国語です (同時通訳あり)。

会場、登録手順、上海および湖州の宿泊施設に関する詳細は追って発表予定です。

お問い合わせ先と登録用電子メールアドレス／電話番号（開催団体から詳細が通知されます）

ITTO 事務局：Ms. YANG Ling Yun – yang@itto.int ; 電話：+81 (45) 223 1110 Ext. 46

CTWPDA：Mr. WANG Zhengjie – zhengjie.wang@cnwood.org ; 電話：+86 (10) 6865 6288

GGSC 事務局：Ms. HU Fan – fannyinbj@hotmail.com ; 電話：+86 (10) 6288 8626

ATIBT：Ms. Manissa TANHCHALEUN – manissa.tanhchaleun@atibt.org ; 電話：+33 (1) 4394 7264